

(社)日看学協発 第 18 号  
平成 24 年 5 月 15 日

厚生労働大臣  
小宮山 洋子 様

一般社団法人日本看護学校協議会  
会長 荒川 真知子

### 平成 25 年度予算に関する要望書

当(社)日本看護学校協議会には、平素よりご指導、ご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

平成 21 年度の「看護教育の内容と方法に関する検討会報告」など、看護基礎教育の充実に係る報告書の趣旨を受け、私どもはこれまで以上に会員各校が健全な学校経営、教育運営へ向けての協力をして行く所存です。

またそのためには、行政御当局のご理解とご支援も必要です。

つきましては、平成 25 年度予算の編成に当たりまして、別記の事項についてご検討を賜り、実現して頂きたく強く要望いたします。

# 平成 25 年度予算に関する要望書

## 要望事項と理由

### 1. 看護師等養成施設運営費補助金の増額を要望いたします。

医療の高度化や複雑化、超高齢社会の進展などに伴い、看護師等の質・量の安定的な確保が急務であり、また、看護基礎教育の更なる充実が喫緊の課題となっております。このため、施設・設備や教具・教材の充実、教員の量・質の確保等々を図ろうにも、看護師等養成施設の財政状況は厳しく、運営上、困難な状況にあります。各看護師等養成施設では、そうした課題に自助努力を以って取り組んでおりますが、さらに次の事項の実現のため、補助金の増額など財政上の配慮について特段のご高配をお願いいたします。

- 1) 医療技術の進展に対応可能な教育施設・設備、教材・教具の整備・充実
- 2) 看護専任教員の確保のための待遇改善
- 3) 看護専任教員のキャリアアップ、資質向上の為の研修・研鑽の機会の充実
- 4) 臨地実習の重要性を踏まえた実習指導教員の適正配置
- 5) 司書、教務事務員等の適正配置

### 2. 東日本大震災被災看護師等養成施設並びに被災学生・生徒への財政的支援の大幅な拡充を要望いたします。

昨年 3 月 11 日の東日本大震災で被災した施設並びに学生等に対する国及び当該地方公共団体による支援措置には深く感謝をいたします。その後、被災地では復旧復興に邁進しておりますが、一部地域においては現状回復までには長い時間を要するものと見込まれます。このため、支援策は単年度の措置で終わることなく、看護師等養成施設の健全な運営を維持し、被災地の医療施設の看護職員の供給の為に、長期的な財政的支援の継続と大幅な拡充を要望いたします。

### 3. 課程変更及び学則変更による修業年限の延長を目指す養成所に対し、円滑な移行に向け、財政的支援措置を講じられるよう要望いたします。

准看護師養成所や 2 年課程養成施設が、3 年課程への移行及び 3 年課程で修業年限延長を希望する施設が増えております。

社会の要請に応えられる看護職育成のためにも、上記課程変更等の申請校への必要な財政的支援措置を講じられますよう強く要望致します。